

平成27年度の「清水公園に関する町民ワークショップ」で出されたアイデア

清水公園の整備方針についてのアイデア

- ・ 20年タイムスパンでみんなで作る公園
- ・ 町の規模や近隣施設も考慮した、身の丈に合った公園整備
- ・ 利用者のいる部分からの段階的な整備
- ・ 子どもの日常の遊び場所としての配慮
- ・ 高齢者への配慮（足腰に優しい歩道）
- ・ 段差等をなくしたバリアフリー化
- ・ 世代を超えた教え合い・コミュニケーションの場としての活用

⇒基本設計に反映

管理・運営のルールについてのアイデア

- ・ 子供サイズでチャレンジ心を必要とするフィールド
- ・ 自分たちで考えて遊べる公園
- ・ 砂場はきちんとした管理が必要
- ・ 公園内は車両を通行制限する
- ・ 鹿害、鳥害への対策、ペットの糞をなくす
- ・ 防犯カメラの設置（トイレ入り口等）
- ・ 施設内禁煙、ごみ箱なし（持ち帰り）
- ・ パラグライダーの着地目標
- ・ いつでも使える安全でキレイなトイレ
- ・ イベント時の駐車スペースとしての活用
- ・ 公園内の車両通行制限
- ・ 町民、小中学生による清掃活動
- ・ ゴミ拾いや草刈り等の「グリーン作戦」

⇒公園完成までに（完成してからも）議論が必要



清水公園の設置施設についてのアイデア

スポーツ・遊具

- ・ サイクリングコース
- ・ ジョギングコース
- ・ 球技の専用コート（サッカー、バスケ、テニス等）
- ・ サッカー観戦しながらつづげるスペース

広場利用

- ・ ペット用スペース（ドッグラン等）

施設・設備

- ・ 陸上公式競技をする場合を視野に入れた倉庫スペース
- ・ 管理棟（クラブハウス）
- ・ 自然と調和した東屋やベンチの設置

自然

- ・ 子どもが裸足でも安全に水遊びできる場所
- ・ 親子で水辺の生き物探し、魚とり
- ・ 新緑・紅葉が楽しめる植栽
- ・ 四季の花が楽しめる小路、川沿いの散歩道
- ・ 桜の名所づくり

くつろぎ

- ・ ハンモックなどがかけられる木の設置
- ・ 何もせず寝転がれる場所、ほっと休める場所

食・アウトドア

- ・ 芋煮会やバーベキューに使える場所、洗い場の整備

⇒基本設計（第1期整備計画）に反映

スポーツ・遊具

- ・ 園内通路に運動の目安にできる距離の表示
- ・ みんながガンガン使えるグラウンドの人工芝化
- ・ 高齢者向けの健康遊具、ストレッチ器具

施設・設備

- ・ 有事の際にトイレやかまどになるベンチの設置
- ・ イルミネーション、夜のライトアップ
- ・ 携帯電話の充電可能なベンチ、Wifi環境
- ・ 公園内の電力供給を兼ねたミニ水力発電
- ・ 風力発電、ソーラーパネルの設置
- ・ 防災無線
- ・ 着替えやおむつ替えができるスペース

水辺

- ・ 小中学校の魚養殖場、ホテルの幼虫や稚魚等の放流

自然

- ・ 夜空鑑賞ができる望遠鏡の設置

食・アウトドア

- ・ オートキャンプ場

⇒清水公園の将来整備構想にとり入れ

スポーツ・遊具

- ・ 大型遊具（注目を集める海辺に設置）
- ・ スラックライン
- ・ スケボー用ハーフパイプ
- ・ 擁壁を活用したボルダリング、テニスの壁打ち（金華山の崖等を使用）
- ・ ストリート系スポーツ場の商業エリア周辺への設置

⇒他のエリアに整備するのがふさわしいもの

清水公園を活用するアイデア

スポーツ・遊具

- ・ パークゴルフコース

広場利用

- ・ 小動物を放し飼いにする
- ・ 牧場で牛乳を飲みたい
- ・ 青空ワークショップの実施
- ・ 自由に使える場所でのクリエイティブな活動、アート活動

施設・設備

- ・ レンタル遊具（ボール、自転車、セグウェイ等）
- ・ 軽食や飲料が買える売店・自販機、カフェ
- ・ 女川さいがいF Mのスタジオの設置

くつろぎ

- ・ 足湯の設置

食・アウトドア

- ・ 町民農園
- ・ 女川の食材、農園の野菜、鹿肉などを販売
- ・ ハーブガーデンとハーブを使った料理教室
- ・ キノコ、たけのこの栽培、田植え
- ・ 宿泊できるバンガロー、ログハウス、ツリーハウス

イベント

- ・ 指定管理者制度を導入し数多くイベント実施
- ・ S L（蒸気機関車）の展示
- ・ ウォーターすべり台
- ・ 川泳ぎ大会、浅い川での徒競走大会
- ・ 帰りに女川の他の魅力も提供できるようなコラボレーション企画
- ・ 宝探しイベント、フリーマーケット、合コン

⇒担い手がいれば、将来的に具体化可能

清水公園基本設計案(第一期整備)



平成27年度の「観光交流エリア・震災遺構に関する町民ワークショップ」で出されたアイデア

観光交流エリアの整備方針についてのアイデア

- ・ストーリー性のある地名に
- ・愛の場、デートコース整備（プロムナードを恋愛スポットに）
- ・国道からも海が見えるように
- ・朝日、夕日、夜景がきれいなスポット
- ・写真の撮れる風景
- ・避難道路を広く、わかりやすく

震災のメッセージの伝え方・取組についてのアイデア

- ・津波や震災の様子を見せる（映像、写真、QRコード）
- ・遺構の音声案内（自動再生、イヤホンタイプの音声解説）
- ・翻訳ガイド・文書（英語、中国語、韓国語）
- ・津波のバーチャル体験、津波の高さ体験
- ・プロジェクションマッピング、アンドロイド、テクノロジーとの融合
- ・語り部による伝承、体験談、紙ランタン作成、タイムカプセル
- ・震災時の様子を紙芝居、絵本、DVD、演劇で遺す
- ・震災体験ツアー（学生向け、修学旅行生向け等）、
女川の自然を生かしたキャンプ+震災ツアー
- ・大規模イベント等との連携（ツールド東北等）による女川の紹介
- ・震災時の対処法を体験できる仕組みを確立し、町内外に発信
- ・支援への感謝の表現
（支援者一覧化、手紙送付、感謝イベント、歌、ビデオ映画等）
- ・これからのビジョン提示
- ・メモリアル広場でも慰霊祭を実施
- ・遺構の前でのディスカッション
- ・訪れた人の意見交換ノートの設置

⇒公園完成までに（完成してからも）議論が必要

管理・運営のルールについてのアイデア

- ・ゴミ箱・喫煙所の設置・ルールの整備
- ・絵や落書きが描ける場所、壁
- ・ハシゴ、浮き輪の設置（海に落ちて上がれるように）
- ・海辺に柵を設置
- ・交通安全対策
- ・特定の車両以外、水際は進入禁止
- ・月数回の歩行者天国
- ・観光交流エリアですれ違う人は必ず手を挙げてあいさつするルール
- ・JR最終便の繰り下げ、Suica利用可能に
- ・海底の掃除
- ・遺構に触れられるようにする
- ・セグウェイ通り（周遊コース）

⇒公園完成までに（完成してからも）議論が必要

防災・避難についてのアイデア

- ・防災マップの作成
- ・防災マニュアル、備蓄品の整備
- ・防災・避難訓練（訓練の際には必ず遺構に立ち寄ることも）
- ・防災教育プログラム実施（小中高校生向け、修学旅行、校外）
- ・避難経路等の案内看板の設置（町中）

⇒公園完成までに（完成してからも）議論が必要

観光交流エリアの設置施設についてのアイデア

震災遺構

- ・復興のプロセスを遺構を周回する中でメッセージとして伝えたい
- ・震災前後のまちなみの比較
- ・遺構の自然との調和

スポーツ・遊具

- ・ストリート系スポーツ（バスケのコート、フットサル場等）
- ・遊具設置
- ・海辺にサイクリング休憩スポット（駐輪スペース）

イベント

- ・四季折々のピックイベント（みなと祭り、どんと祭、花火大会等）
- ・ライブイベント
- ・イベント荷物搬入用に車の乗り入れ可

自然

- ・植栽の配慮（低木・広葉樹中心、子供が遊べるよう少なめに）
- ・水遊び場

くつろぎ

- ・家族みんなでくつろげる空間
- ・芝生で昼寝、ポーッとできる、弁当を食べる
- ・日陰ができる場所（植樹、東屋）
- ・ハンモックがつけられるくらいの木々

食・アウトドア

- ・BBQ、いも煮、たき火スペース（火気使用可）

施設・設備

- ・トイレ設置
- ・ベンチ設置
- ・シンボル・オブジェ設置
- ・イベント、外来船用の倉庫、電気・水道供給
- ・スポットライト、夜のライトアップ、オシャレな照明
- ・眺望フレームには最初から屋根が欲しい（雨宿りスペースにも）
- ・離島航路利用者用の駐車場
- ・観光桟橋（浮桟橋）をプロムナードの先に移動
（※庁内での検討の結果、南側に桟橋を設置）

空間構成

- ・海辺に小高い丘
- ・車イスなど問題なく通れる道
- ・高低差を緩和する斜めの道
- ・道路と広場を階段状にし、海を眺められるように

⇒観光交流エリアの基本設計に反映

- ・案内標識（日本語、英語、中国語など）
- ・遺構近辺に津波高の標識
- ・展望台（避難・観光）

⇒観光交流エリアの詳細設計に反映

- ・慰霊碑（犠牲に遭われた方の名前を刻んだ碑）
- ・鎮魂のためのお地藏の設置

⇒他のエリアに整備するのがふさわしいもの



観光交流エリアを活用するアイデア

食・アウトドア

- ・海辺のレストラン、カフェ
- ・食事を楽しむ（ファストフード、ピザ釜、屋台、商店街から出前）

イベント

- ・マルシェ、朝市等の開催
- ・定期的な映画の開催
- ・写真教室
- ・観光交流エリアへの海ポタルの拡大
- ・プロムナードで結婚式
- ・釣り教室、釣り関連の整備
- ・水上ボード等（ウミネコ・スワンボート、カヌー、シーカヤック）
- ・「こかごぎ」が体験できるコーナー

自然

- ・生きた魚とのふれあいスペース（タッチプール）、魚の水槽

くつろぎ

- ・海を見ながら読書（勉強）スペース（外で図書館）
- ・将棋小屋、瞑想スペース
- ・冬でも暖をとれる（風がしのげる）場所
- ・海を見ながら足湯・温泉

設備

- ・更衣室、シャワー、足洗い場
- ・陸上保管場所、修理施設

広場利用

- ・花見、ピクニック
- ・ドッグラン、犬の散歩
- ・キャッチボール、フリスビー
- ・ストレッチ、ヨガ

⇒担い手・使い手がいたら、将来的に具体化可能

